内部仕上表

（備考 ○…全館工事　●…設備工事）

階数	室名（上段：改造後室名 / 下段：改造前室名）	床	巾木	腰	壁・柱型	天井・梁型	電気（設備）	電話（設備）	時計	放送	インターホン	カーテンレール	窓枠	住宅用警報	家庭用警報	移動間仕入	ホワイトボード	棚受け金物	換気扇等	天井点検口	高トモルト	荷重	カガミ	カーテンボックス			その他
1階	家庭科室	長尺塩ビ張仕上げ　一部　人研ぎ	木製 H=90　OP塗 一部　人研ぎ	壁に収る　一部　人研ぎ H=1200	モルタルコテ押えの上 EP塗 一部 CB@150 撤去 (PS部分)	コールテンテストン@9　木下地共　撤去 仕上　プラスター塗																					
	家庭科室	既設仕上のまま	既設仕上OP塗装替 一部　人研ぎのまま	壁に収る　一部　人研ぎのまま	既設仕上 EP塗装替 一部 CB壁 @150のとモルタルコテ押えEP塗	既設下地の上化粧石コウボード @9 仕上 既設仕上 EP塗　一部 下地モルタルの上 EP塗			○	○		○	○			○	○	○	○	○	●	●			一部撤去	流し台撤去(新設)	流し台据え入・支持脚(既設のまま)
	被服室	アンフローリング　木下地共　撤去 一部　人研ぎ補正	なし	壁に収る	モルタルコテ押えの上 EP塗	コールテンテストン@9　木下地共　撤去 仕上　プラスター塗																					
	被服室	木製基礎の上 アンフローリングブロック張り補修	木製 H=90　OP塗　補修 一部　既巾目補修	壁に収る	既設仕上 EP塗装替	既設下地の上化粧石コウボード @8 仕上 既設仕上 EP塗				○	○		○	○		○	○	○	○					○			作業板 新設
	保健室	アンフローリングブロック	木製 H=90　OP塗　(木間仕切部 撤去)	壁に収る	モルタルコテ押えの上 EP塗 一部 ベニヤ@6 EP塗 下地共 撤去	コールテンテストン@9　木下地共　撤去 仕上 プラスター塗																					
	保健室	既設仕上サンダー掛けの上 UC塗装	既設仕上OP塗装替 一部　木製 H=90　OP塗　新設	壁に収る	既設仕上 EP塗装替	既設下地の上化粧石コウボード @9 仕上 既設仕上 EP塗				○		○	○	○			○		○		●	●					パターション・押入・戸棚新設
	資料室	アンフローリングブロック	木製 H=90　OP塗　(木間仕切部 撤去)	壁に収る	モルタルコテ押えの上 EP塗 一部 ベニヤ@6 EP塗 下地共 撤去	コールテンテストン@9　木下地共　撤去 仕上 プラスター塗																					
	保健室	← 保健室に同じ																									
	女子更衣室	アンフローリングブロック　アンフローリング・巾木下地共撤去　一部　人研ぎ補正	既巾目補　補修せ　撤去	壁に収る	モルタルコテ押えの上 EP塗 及び クロス貼 (クロスの撤去) 一部 ベニヤ@4.6 EP塗 木下地共 撤去	既設ベニヤ@6　木下地共　撤去																					
	相談室	既設仕上サンダー掛けの上 UC塗装	既設仕上OP塗装替	壁に収る	既設仕上 EP塗装替 モルタルコテ押えの上EP塗	既設下地の上化粧石コウボード @9 仕上 既設仕上 EP塗						○	○						○								パーテーション 4箇 新設
	技能職員室	木製基礎仕上げ　アンフローリング・巾木下地共　撤去	木製 H=90　OP塗 既巾目補　補修せ　撤去	壁に収る	モルタルコテ押えの上 EP塗 及び クロス貼 (クロスの撤去) 一部 ベニヤ 4.6 EP塗 木下地共 撤去	コールテンテストン@9　木下地共　撤去 仕上 既設仕上 EP塗																					
	技能職員室	既設仕上 一部 木製基礎床新設 フローリング・巾・下地・木補床組共 解体	既設仕上OP塗装替	壁に収る	既設仕上 EP塗装替・クロス貼 解体下地の上 PB @12 EP塗 及び クロス貼	既設下地の上化粧石コウボード @9 仕上 既設仕上 EP塗					○	○	○						○		●						流し台(既設のまま) 換気フード 新設(設備工事)
	技術科室	アンフローリングブロック 一部 モルタルコテ押え	木製 H=90　OP塗 一部 モルタルコテ　OP塗	壁に収る	モルタルコテ押えの上 EP塗 一部 ベニヤ @4.6 EP塗 木下地共 撤去	コールテンテストン@9　木下地共　撤去 仕上 プラスター塗																					
	技術科室	既設仕上サンダー掛けの上 UC塗装 モルタル仕上既設のまま	既設仕上OP塗装替	壁に収る	軽鉄下地の上 PB 12 EP塗 一部 既設モルタルの上EP塗装替	既設下地の上化粧石コウボード @9 仕上 既設仕上 EP塗				○		○	○			○	○	○									作業場 新設
	技術準備室	アンフローリングブロック	木製 H=90　OP塗	壁に収る	モルタルコテ押えの上 EP塗 及び クロス貼 (クロスの撤去) 一部 ベニヤ@4.6 EP塗 木下地共 撤去	コールテンテストン@9　木下地共　撤去 仕上 プラスター塗																					
	技術準備室	既設仕上サンダー掛けの上 UC塗装	既設仕上OP塗装替	壁に収る	既設仕上 EP塗装替 軽鉄下地の上 PB 12 EP塗	既設下地の上化粧石コウボード @9 仕上 既設仕上 EP塗						○	○						○		○	○					工具棚（既設のまま）
2階	音楽室	アンフローリングブロック	木製 H=90　OP塗	壁に収る	モルタルコテ押えの上 EP塗 一部 ベニヤ@6 EP塗 撤去	コールテンテストン@9　木下地共　撤去 仕上 プラスター塗																					
	美術室	既設仕上下地不陸調整の上 長尺シート @2.5粘	既設仕上 OP塗装替 一部 木製及びモルタルH=90	壁に収る	既設仕上 EP塗装替 一部 モルタルコテ押えの上 EP塗装替	既設下地の上化粧石コウボード@9 仕上 既設仕上 EP塗　一部 下地モルタルの上 EP塗			○	○		○	○			○	○	○	○				○	一部			流し台 新設
	便所	50角モザイクタイル張り 撤去	壁に収る	壁に収る	100角半磁器タイル	アスベストスラ@6 EP塗 木下地共 撤去																					
	美術準備室	既設仕上の上補強コンクリート打設の上 長尺シート @2.5粘	長尺シート H=100 立ち上げ	壁に収る	既設仕上のまま 一部 100角半磁器タイル	補修下地の上 化粧石コウボード@9						○	○						○	○		●	●	○			PS新設・作業棚新設
	放送室	アンフローリングブロック	木製 H=90　OP塗	壁に収る	補強ベニヤ@6貼 既設化粧石ボード(クロス貼) 撤去	化粧吸音板 @9 補修　木下地共　撤去																					吸音用ブース新設
	放送室	既設仕上の カーペット敷	既設仕上 OP塗装替 木製 H=90　OP塗　新設	壁に収る	既設モルタルの上 木補下地 下地不陸調整 新設 一部 軽鉄下地の上 既設仕上 (内壁クロス仕様)	補修下地の上 化粧吸音ボード @9 補修 PB @9			○			○	○						○								
	印刷室	アンフローリングブロック	木製 H=90　OP塗	壁に収る	ベニヤ@4.6 EP塗 木下地共 撤去 一部 モルタルコテ押えの上 EP塗 及び クロス貼	コールテンテストン@9　木下地共　撤去 仕上 プラスター塗																					
	印刷室	既設仕上サンダー掛けの上 UC塗装	木製 H=90　OP塗　新設	壁に収る	補修下地の上 PB @12 EP塗	補修下地の上化粧PB　@9							○														印刷機新設
	職員室	アンフローリングブロック 及び 人研ぎ 一部 カーペット敷き 撤去	木製 H=90　OP塗 及び 人研ぎ　一部撤去	壁に収る	モルタルコテ押えの上 EP塗 及び クロス貼 一部 ベニヤ@4.6 EP塗 木下地共 撤去	コールテンテストン@9　木下地共　撤去 仕上 プラスター塗																					
	職員室	既設仕上サンダー掛けの上 UC塗装 一部 既設仕上下地不陸調整の上長尺シート @2.5粘	既設仕上 一部 木製及びモルタルH=90	壁に収る	既設仕上 EP塗装替 一部 モルタルコテ押えの上 EP塗	既設下地の上化粧石コウボード @9 仕上 既設仕上 EP塗　一部 下地モルタルの上 EP塗			○	○	○		○		○	○		○						○	一部		職員用戸棚新設
	校長室	長尺シート貼 撤去	木製 H=90　OP塗 撤去	壁に収る　一部 人研ぎH=1200 撤去	モルタルコテ押えの上 EP塗 及び クロス貼 (クロスの撤去) 一部 ベニヤ@4.6 EP塗 木下地共 撤去	コールテンテストン@9　木下地共　撤去 仕上 プラスター塗																					
	校長室	既設仕上下地不陸調整の上 フローリング張張り (ラバー付)	木製 H=90　UC塗　新設	壁に収る	補修下地の上 シオジ @5.2 張 既設モルタル仕上部 木下地の上 シオジ @5.2 張	既設下地の上 石コウボード @9の上クロス貼 仕上 既設プラスターの上 クロス貼					○		○					○		○		●					飾り棚 クローゼット新設
	男子更衣室	アンフローリングブロック 一部撤去 及び 巾木 撤去	木製 H=90　OP塗	壁に収る	モルタルコテ押えの上 EP塗 一部 ベニヤ@4.6 EP塗 木下地共 撤去	コールテンテストン@9　木下地共　撤去 仕上 プラスター塗																					
	男子更衣室	既設仕上サンダー掛けの上 UC塗装 巾・フローリング 下地木補床組共解体	既設仕上 OP塗装替 一部せ 既巾目 解体	壁に収る	補修下地の PB @12 EP塗及び 一部 モルタルコテ押えの上 EP塗 既設モルタル張 EP塗装替	補修下地の上化粧石コウボード @9 一部 形板耐化粧石コウボード @9						○	○						○								シャワールーム (既設のまま)
	会議室	アンフローリングブロック	木製 H=90　OP塗	壁に収る	モルタルコテ押えの上 EP塗 一部 ベニヤ@4.6 EP塗 木下地共 撤去	コールテンテストン@9　木下地共　撤去 仕上 プラスター塗																					
	女子更衣室	既設仕上サンダー掛けの上 UC塗装 巾・フローリング 下地木補床組共解体	既設仕上 OP塗装替 一部せ 既巾目 解体	壁に収る	補修下地の PB @12 EP塗及び クロス貼 一部 モルタルコテ押えの上 EP塗 既設モルタル張 EP塗装替	補修下地の上化粧石コウボード @9 仕上 既設プラスターの上 クロス貼						○	○						○								
	パソコン室	フリーアクセスフロアー (タイルカーペット敷き)	なし	壁に収る	モルタルコテ押えの上 EP塗 一部 ベニヤ@4.6 EP塗	コールテンテストン@9　木下地共　撤去 仕上 プラスター塗																					
	パソコン室	既設仕上のまま	なし	壁に収る	既設仕上のまま	既設仕上のまま 許容積載重量に伴う、天井改造 (軽鉄+仕) 30 kg							○					○	○							
	印刷室・職員室	← 職員室に同じ																									
	湯沸室	既設仕上サンダー掛けの上 UC塗装	既設仕上 OP塗装替 木製 H=90　OP塗　新設	壁に収る	既設仕上 EP塗装替 補修下地の上 PB @12 EP塗	補修下地の上化粧石コウボード @9						○	○													流し台・ガス台新設
3階	カウンセリングルーム	アンフローリングブロック カーペット敷き部分全面撤去	木製 H=90　OP塗	壁に収る	モルタルコテ押えの上 EP塗 一部 ベニヤ@6 EP塗 下地共撤去	コールテンテストン@9　木下地共　撤去 仕上 プラスター塗																					
	普通教室	← 普通教室に同じ																									
	資料室 普通教室	アンフローリングブロック	木製 H=90　OP塗	壁に収る	モルタルコテ押えの上 EP塗 一部 ベニヤ@6 EP塗 下地共撤去	コールテンテストン@9　木下地共　撤去 仕上 プラスター塗																					
		← 普通教室に同じ																									
	普通教室	アンフローリングブロック	木製 H=90　OP塗	壁に収る	モルタルコテ押えの上 EP塗 一部 ベニヤ@6 EP塗 下地共撤去	コールテンテストン@9　木下地共　撤去 仕上 プラスター塗																					
	普通教室	既設仕上サンダー掛けの上 UC塗装	既設仕上 OP塗装替	壁に収る	既設仕上 EP塗装替 モルタルコテ押えの上EP塗	既設下地の上化粧石コウボード @9 仕上 既設仕上 EP塗	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○								
	普通教室	←																									
	会議室	←				→			○			○	○			○	○		○					○	一部		

凡例					
	現況仕上を示す（上段）	PB	石膏ボード（テーパーエッジボードとする）	OP	合成樹脂調合ペイント塗り
	改修後仕上を示す（下段）			EP	合成樹脂系エルマジョン塗料塗り
				VP	合成樹脂塗料塗り
				UC	ポリウレタン樹脂系クリアー塗り
				OSV	オイルステンワニス塗り

外部仕上表

項目	細目	仕上
屋上	防水	既設 アスファルト防水 保護ラスモルタルコテ押工仕上の
		撤去部分躯体 補強モルタル下地調整の上 シート防水張仕
	ルーフドレイン	既設・撤去転用ルーフドレイン(100φ用)補正
		下地補修の上 再設ルーフドレイン新設
	アンテナ基礎	
	点検用梯	既設のまま OP塗装仕
	手摺	既設のまま OP塗装仕
外壁	外壁	磁モ引き下地 アクリル系リシン吹付 (1階立面まわりのみ：ボンタイル吹付)
		仕上全面クレンの上 吹付タイル (下地モルタルの浮き及び亀裂部分は
		補修を行う事　立面図に依る)
	庇	防水モルタルコテ押工のまま
		袖壁 及び 庇裏は モルタル磁モ引きの上 セラスキン吹付仕上
		全面クレンノ上 吹付タイル仕上
	腰	既設+300までモルタルコテ押工補修
	幅	張り幅 OP塗・笠幅 VP-100φ OP塗
		笠位置 GP-125φ OP塗(GL+2000)
	グラウンド出口	既設SD躯出(仲共)の上 CB @100幅 モルタルコテ押工 吹付タイル仕上
外部建具		既設サッシ枠の上 アルミサッシ新設 (カバー工法) とする
		開き戸については SDとする
雨樋		既設のまま
		仮り廻い・その他に伴い樹木及び石等 移設の必要がある場合は
		係員の了解を得 最低現況復旧の事
自転車置場		部分詳細図に依る

名称	寝屋川市立第五中学校大規模改造工事（建築主体工事）
図面名称	仕上表 1
縮尺	—
設計年月日	1993.3
番号	10.4
課長	係長 設計

大阪府寝屋川市教育委員会管理部 施設課

株式会社エム・ケイ設計事務所
代表取締役所長 岩 正 [illegible]